

提供日 2022/01/28
タイトル 天竜川水系の節水対策（第2報：強化）
担当 暮らし・環境部 環境局水利用課
連絡先 水利用班
TEL 054-221-2289



-危機管理情報-

天竜川水系の節水対策（第2報：強化）

天竜川水系では、10月以降の少雨に加え、上流ダムの法定点検に伴う水位制約により、ダム貯水量が減少を続けていることから、天竜川水利調整協議会（会長：静岡県暮らし・環境部長）は、1月27日（木）に幹事会を開催しました。
天竜川の流況と降雨予報等を検討した結果、天竜川水系の節水対策を次のとおり決定しました。

1 決定事項

1月28日（金）午前9時から、次の節水率による第2段階の取水制限に入る。
(取水制限を強化)

上水道10%（5%）、工業用水20%（10%）、農業用水20%（10%）
※（ ）はこれまで（第1段階（1月7日から））の節水率

2 節水対策の内容

- ・上水道は、配水計画を見直すとともに、配水管理を徹底し、併せて県民への節水の呼びかけを行う。
(一般家庭への給水制限を直ちに行うものではないが、県民に対して節水努力を求めている。)
- ・工業用水は、配水計画を見直すとともに、配水管理を徹底し、併せて給水事業所への節水の呼びかけを行う。
(給水事業所への給水制限を直ちに行うものではないが、事業所に対して節水努力を求めている。)
- ・農業用水は、各ほ場への配水調整を行うとともに、配水管理の徹底を図る。

県内における節水対策対象市町の範囲は下表のとおり。

上水道	4市1町	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町
工業用水	3市	浜松市、磐田市、袋井市
農業用水	3市1町	浜松市、磐田市、袋井市、森町

※県民の皆様へ

水道関係者等と協力して、節水による影響がないよう努力してまいります。皆様におかれましては、いつも以上に水を大切に使うよう、御協力をお願いします。

<参考>

- 第2段階の取水制限（上水道10% 工業用水20% 農業用水20%）となるのは、平成30年12月25日から平成31年4月16日までの期間以来となる。
- 平成24年度以降、第2段階の取水制限を行ったのは、今回で6回目となる。

佐久間ダムの貯水状況（各日0時時点）

有効貯水量 (千m3)	貯水量 (千m3)		貯水率 (%)		平年比 (%)	
	1月7日	→ 1月27日	1月7日	→ 1月27日	1月7日	→ 1月27日
150,499	43,846	→ 36,374	29.1	→ 24.2	52.1	→ 43.2

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

佐久間ダム流入量

令和4年1月1日～1月7日の平均	69.0m3/s
↓	
令和4年1月20日～1月27日の平均	63.7m3/s

降水量（気象庁データ） ※1月は中旬（20日）までの値

期間	地点	降水量	平年降水量	平年比	備考
10月	諏訪	69.5mm	136.8mm	50.8%	
	飯田	101.0mm	163.3mm	61.8%	
	佐久間	57.5mm	223.5mm	25.7%	観測史上4番目に少ない
11月	諏訪	41.5mm	69.1mm	60.1%	
	飯田	49.0mm	93.5mm	52.4%	
	佐久間	65.0mm	120.9mm	53.8%	
12月	諏訪	70.0mm	41.7mm	167.9%	
	飯田	85.5mm	65.4mm	130.7%	
	佐久間	129.5mm	78.1mm	165.8%	
1月	諏訪	14.0mm	26.7mm	52.4%	
	飯田	17.5mm	38.9mm	45.0%	
	佐久間	26.0mm	40.9mm	63.6%	

天竜川水利調整協議会 構成団体

団体名	役員	委員	幹事
静岡県くらし・環境部	会長	部長	水利用課長
電源開発株式会社	委員	中部支店長	佐久間電力所長
独立行政法人水資源機構中部支社		事業部長	水管理・防災課長
農林水産省関東農政局		農村振興部長	西関東土地改良調査管理事務所長
浜松市上下水道部		管理者	浄水課長
寺谷用水土地改良区		理事長	事務長
磐田用水東部土地改良区		理事長	事務局長代理
浜松土地改良区		理事長	事務局長
経済産業省中部経済産業局		部長	電力・ガス事業課長
資源エネルギー環境部			
愛知県		農林基盤局長	農地計画課長
静岡県		農地局長	農地計画課長
静岡県企業局		局長	水道企画課長
国土交通省中部地方整備局		顧問	河川部長
愛知県建設局	局長		河川課長
静岡県交通基盤部	理事(土木技術担当)		河川砂防管理課長
静岡県くらし・環境部	事務局	水利用課	